

2013年2月7日
住友三井オートサービス株式会社

安全運転支援の新ツール取扱い開始！

歩数計タイプの簡易車載器で、ドライバーの安全運転意識向上に注力

昨今、自動で止まるクルマが続々と開発されハード面の技術が向上してきました。しかしながら、その大半は部分的な支援で自動車の安全は、まずは運転する「人」が行わなければなりません。住友三井オートサービス（東京都新宿区、社長：佐藤 誠）は、安全運転は運転者が自分の運転傾向に気付き、自らが意識を高め、そして継続していくというソフト面が重要であるという考えから、このたび手軽に運転傾向をチェックできる簡易型車載器の取扱いを開始いたしました。

住友三井オートサービスが採用する簡易型車載器「セーフメーター（オプテックス社製）」は、運転傾向を簡単に「見える化」することにより、運転者本人に気づきを与え、継続した安全運転をうながします。

【簡易型車載器の特徴】

- スムーズ運転とヒヤリ運転の回数を記録。アラームでも警告します。
- カウント数をドライバー自身が記録するため、自分自身で運転傾向が分かり社内で共有すれば、競争心が芽生え、安全運転の自己啓発効果も生まれます。
- 電池駆動タイプで設置工事いらず。導入にかかる費用は機器代のみです。
- 映像や音声の記録はしないので、ドライバーも安心して取り組みます。
- スムーズ運転はエコ運転にもつながります。



住友三井オートサービスは、直接的に追突事故防止を支援する「モービルアイ」、運転傾向や故障診断まで自動で解析する「スマートドライブ」、そしてこの簡易型車載器「セーフメーター」のラインナップにより運転者に応じた安全運転支援ツールで支援し、企業の社用車による交通事故が1件でもなくなるよう注力し、安全なクルマ社会の実現に貢献してまいります。

以上

■本件に関するお問い合わせ先

住友三井オートサービス株式会社（URL: <http://www.smauto.co.jp/>）

〒163-1434 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティビル

担当：広報室 船木（フナキ）、高橋（タカハシ）

電話：03-5358-6634、03-5358-6669